



さわやかに しなやかに

～SEISHO PRIDE～

【自立】さわやか挨拶・自ら進んで学習

【貢献】活力ある生徒会活動・いじめ根絶

【創造】響き合う合唱・成長し合える仲間



（青翔中学校 HP）



感動の卒業式を分かち合うために

校長 桑島 久典

例年、市内の小中学校ではインフルエンザや風邪による学級閉鎖や学年閉鎖が相次ぐのですが、今年は、3学期に入って罹患する生徒も少なく学級や学年を閉鎖することなく過ごしております。また、3月4日（火）・5日（水）は公立高校入試を控えておりますので、引き続き油断せず、健康管理に気をつけていきたいと考えております。

さて、3月に入るといよいよ「年度」の終わりをむかえます。年度替わりには様々な行事が行われますが、日本人にとって誰もが経験するのが学業の節目となる「卒業式」ではないでしょうか。卒業式は、教育課程を全て修了したことを認定する「卒業証書」が授与されるため、「卒業証書授与式」とも呼ばれ、日本では「学校教育法施行規則」によって定められた学校行事となっています。中学校の卒業式は9年間の義務教育の終わりでもあり、大きな節目の儀式といえます。本校では、次のねらいを掲げて卒業式に取り組んでいきたいと思っております。

- 卒業生一人一人に卒業の喜びを味わわせ、良き社会人、良き高校生となる自覚をもたせ、新たな困難に力強く立ち向かえる勇気を奮い起こさせる。
- 青翔中学校の卒業生であることに誇りと自覚をもち、三年間の学習の成果を発表する場として、自分を育ててくれた周囲の人々に感謝の念をもたせる。
- 卒業を互いに祝い合い、励まし合い、喜び合い、同級生・同窓生としての一体感を養わせる。
- 在校生には、心からの祝福と感謝の気持ちを込めて卒業生を送り出すとともに、伝統を受け継ぎ、よりよい校風を創っていくという決意をもたせる。養わせる。

3月14日（金）に予定されている、第16回卒業証書授与式は、本校を巣立つ3年生244名にとって、それぞれが選択した新しい進路に向かう人生の門出の日であり、そのための決意を新たにする日でもあります。心身ともに成長した自分を改めて見つめ、卒業する喜びをかみしめるとともに、これまで支えてくれた全ての人に感謝する機会ともなります。義務教育最後の授業ともいえる卒業式が、いかに意義深いものであるかを理解して、厳粛で気品のある式を創り上げようとする自覚をもたなければなりません。

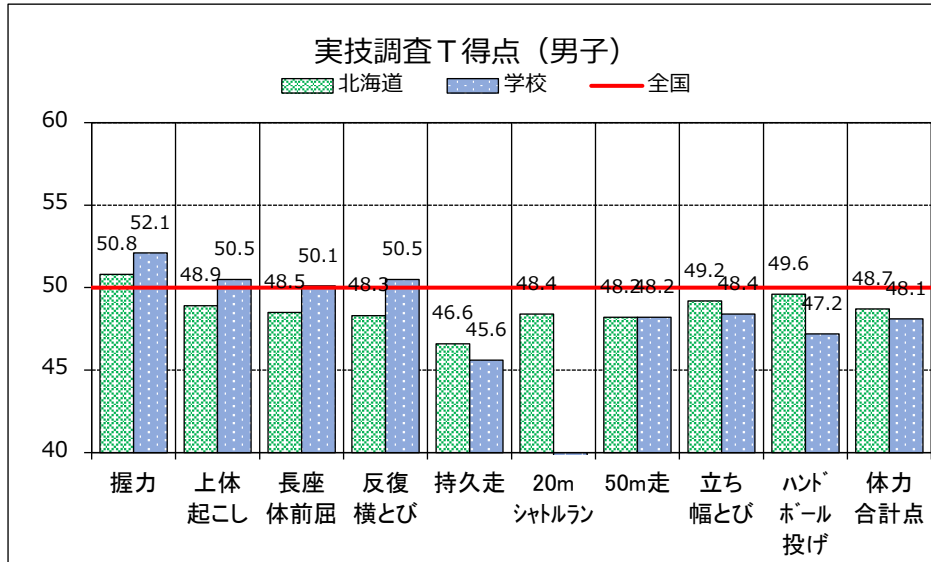
「終わりよければすべてよし」という言葉があります。物事の終わり方を間違えたり、最後に力を抜いてしまったりすると、今までの努力が水の泡になってしまいます。だから、3年生の皆さんには残りわずかな中学校生活を、1日1日大切に過ごしながら最後までしっかりと生活し青翔中を巣立ってくれることを願っています。

校長1年生の校長ですが、生徒一人一人に卒業証書を渡し「感動の卒業式」を保護者の皆様、地域の皆様と共有したいと思っております。よろしくお願いいたします。

体力テスト（実技に関する調査）の結果について

今年度、5月から7月に実施した「体力テスト」の結果についてお知らせします。体力テストは、子どもの体力向上に係る施策の成果と課題を検証し、改善を図るために小学5年生と中学2年生を対象に「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」として実施しています。

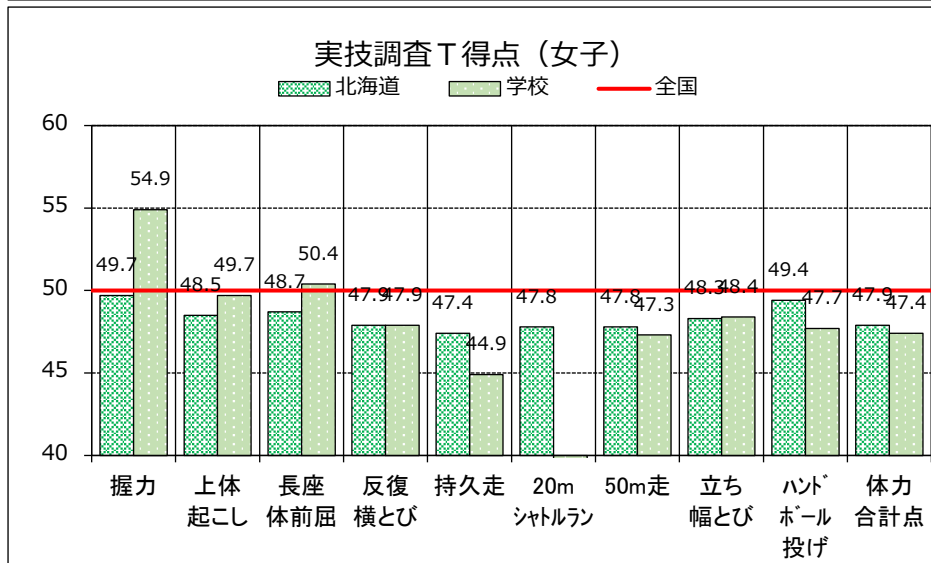
以下のグラフは、体力テストの実技に関する調査結果を「実技調査 T 得点」で表したもので、全国平均値（50点）に対する相対的な位置を示したものです。



【男子】

○全国平均値を上回った種目は4種目。握力、上体起こし、反復横とび、長座体前屈。

- 全身持久力(長距離持久走)が大きな課題。
- 巧緻性(運動を調整する力)と力強さやタイミングが求められる種目(ハンドボール投げ)が課題。



【女子】

○全国平均値を上回った種目は2種目。握力、長座体前屈。

- 男子と同じく、全身持久力(長距離持久走)が大きな課題。
- 素早さや力強さが求められる種目(50m走)が課題。

保護者アンケートのお礼

保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。

次年度の学校運営の見直しに向けた貴重なご意見や、心温まる応援のお言葉をいただき、職員一同心より感謝申し上げます。

アンケート結果につきましては、本日さくら連絡網にて送信しておりますのでご確認ください。

< 3 月の主な行事 >

- 4日（火）公立高校入試（学力検査）
- 5日（水）公立高校入試（面接）
- 6日（木）職員会議
- 11日（火）卒業式総練習
公立高校追検査日
- 12日（水）送別集会
- 14日（金）第16回卒業証書授与式
- 17日（月）公立高校合格発表日
- 24日（月）修了式・離任式